

第17回 アビリンピック京都大会 ワード・プロセッサ競技課題 (和文)

- 指示があるまで開けないこと
- 競技課題は返却のこと

第17回 アビリンピック京都大会

ワード・プロセッサ競技課題（和文）

以下の設問に従い、別紙を作成し、提出しなさい。設問で指示したこと以外は見本を参考に作成すること。

【設問1】基本設定

以下のとおり設定すること。

- ・用紙サイズ： A4
- ・フォント： MS明朝、フォントサイズ12ポイント（※指定がある場合はそのフォントサイズを使用すること）
- ・余白： 上下左右20mm
- ・行数： 45行
- ・文字数： 40字
- ・ページ罫線（外枠）を入れること。罫線の種類は任意とする。

【設問2】タイトル

- ・タイトルの「冬の京都を見に行こう！観光バスツアー」はワードアートを使用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては次に指定する設定内容のとおりとすること。それ以外は作成例を参照し、最も適当なものを選択する。
 - フォント：HGP 創英角ゴッ体
 - フォントサイズ：48ポイント
- ・タイトルの右上にイラスト「男の子.png」と「女の子.png」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。また、男の子のイラストは「文字列の折り返し」を背面、女の子のイラストは「文字列の折り返し」を前面にすること。どちらのイラストも「図のスタイル」を使用し、「オレンジ、5pt 光彩、アクセント 2」で縁取りを加工すること。
- ・「冬」「京都」については「ふゆ」「きょうと」のルビを振ること。ルビのフォントについても、タイトルと同じ「HGP 創英角ゴッ体」にすること。

【設問3】開催日等に関する説明文

- ・オートシェイプで図形を挿入し、完成見本を参考に大きさ、色を作成すること。
- ・「文字列の折り返し」は最背面とすること。
- ・図形内に「開催日～特製冬の味覚弁当」までの説明文を作成すること。
- ・説明文は黒にし、フォントはHGP 創英角ゴッ体、フォントサイズは16ポイントとす

ること。「定員20名」のみ12ポイントとすること。

- ・説明文の「特典」の文字の均等割り付けを3文字とすること。

【設問4】説明文

- ・「おかげさまで～是非この機会にご参加ください！」の1文字目についてはドロップキャップを設定すること。ドロップする文字数は2行とし、フォントサイズは12ポイントとすること。

【設問5】地図及び説明文の作成

- ・図形「正方形/長方形」を挿入し、背景を任意のテクスチャで塗りつぶすこと。
- ・図形「正方形/長方形」、「星」、「矢印」、「テキストボックス」を使用し、完成見本を参考に地図を作成すること。
- ・地図内の「至 ××駅」のフォントサイズは10ポイントとすること。
- ・地図の説明文
「集合場所～担当 : カミナガ」については、地図の下側にテキストボックスを挿入すること。なお、フォントサイズは10.5ポイントとすること。

【設問6】お楽しみポイント

- ・表組みは一行目を塗りつぶしとすること。色は完成見本を参考にすること。
- ・表内のフォントサイズは20ポイントとすること。
- ・一行目内のフォントは太字にすること。
- ・フォントはHGP 創英角ゴシック体にする。

【設問7】氏名等の記載

- ・フッターの右側に1行目：課題1、2行目：競技者氏名、3行目：ゼッケン番号を入力すること。
- ・フォントサイズは16ポイントとすること。

例) 課題1

山田太郎

12

【設問8】ファイルの保存

- ・ファイルはデスクトップに保存すること。
- ・保存する際のファイル名は「課題1 競技者氏名 ゼッケン番号」とすること。

例) 課題1 山田太郎 12